

PROG受験後のフォローアップに！ 初年次ゼミに！ 自学自習に！

問題解決のための

# リテラシー強化書

大学での学びを豊かにする6つの力



講義編

演習編

授業デザインマニュアル 教員用

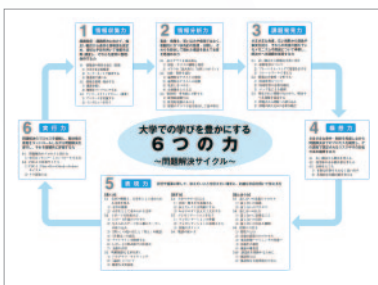
河合塾PROG開発プロジェクト編著

さまざまな情報が飛び交い、目まぐるしく変化する現代社会では、知識の量を増やして物事をてきぱき処理するだけでなく、必要な知識を選択して活用する力、多様な人々とコミュニケーションして柔軟に物事を考える力、自分から問題を見出して解決しようとする力が必要となります。こうした力(=問題解決力)は学生にしっかりと身につけさせたいものです。

この度、この力を体系的に効率よく学習できるよう、また、先生方が状況に応じてお使いいただけるよう、**講義編**、**演習編**、**授業デザインマニュアル(教員用)**の3種類をご用意いたしました。ご検討いただければ幸いです。

## 講義編

- 問題解決力を6つの能力要素に区分し、わかりやすく解説
- 能力要素の全体像が把握できるよう、リテラシーマップを掲載
- 進度に応じて演習ができるよう、演習編の関連ページを記載



B5判2色 129ページ

定価 本体1,500円+税

## 演習編

- 6つの要素に対応するChallenge問題 34題を収録
- 各要素ごとに、問題のテーマとチャレンジレベル(難易度)を一覧表示
- 知識の再確認ができるよう、問題ごとに講義編の関連ページを記載

**challenge**

ある市の環境保全を測る方法について、ロジックツリーを使って整理したいと思います。以下のロジックツリーの空欄X・Yに適切な文章を、それぞれ考えて入れてください。なお、デボットとは、「隅切り型」のことで、デボット制度とは、飲料水の代金に附加のしめ書代金を含めて販売し、容量が変更された場合にのみ容量代金を追加するような仕組みのことです。

```

    graph LR
      A[環境保全を測る] --> B[情報収集を行う]
      A --> C[シンゴジウムを採集する]
      B --> X[ ]
      B --> Y[ ]
      C --> D[環境保全を行った企業や個人に、よこポイントのような特典を贈る]
      C --> E[ペットボトルの回収のためのデボット制度を導入する]
    
```

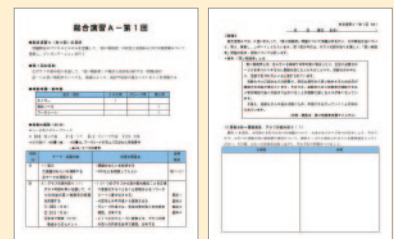
X: \_\_\_\_\_

B5判2色 110ページ(解答例・解説含む)

定価 本体1,500円+税

## 授業デザインマニュアル 教員用 (授業案&ワークシート)

- 演習編を踏まえた6つの能力要素ごとの発展的なワークを収録
- 問題解決のプロセスを踏んで、プレゼンテーションやレポート作成に至る総合演習(4回完結×2題)も収録



データでもご提供いたします

A4判2色 140ページ

定価 本体5,000円+税

## ▶ もくじ抜粋（講義編）

### はじめに

#### 序章 現代人に求められる能力

#### 第1章 情報収集力

1. 情報の特性を知る
2. 情報を整理・保存する
3. アンケートとインタビュー

#### 第2章 情報分析力

1. 表やグラフを読み取る
2. 文献・資料を読む
3. 批判的、多角的に分析する

#### 第3章 課題発見力

1. 広い観点から問題を洗い出す
2. 問題点を整理・分析する
3. 発見された問題のなかから、解決すべき課題を設定する

#### 第4章 構想力

1. 広い観点から解決策を考える
2. 現実味のある解決策を考える
3. 計画を立てる

#### 第5章 表現力

- 【書く】
1. 文章の種類と、大学生として求められる文章を知る
  2. レポートを作成する
  3. 明瞭簡潔な文章を書く
- 【話す】
1. わかりやすく伝える
  2. プレゼンテーションを行う
  3. 敬語の使い方
- 【話し合う】
1. 話し合いの意義とプロセス
  2. 話し合いの仕方
  3. 段取りの仕方
  4. 創造性を発揮するために

#### 第6章 実行力

1. 問題解決のプロセスと実行力
2. PDCAの改善サイクル

#### 終章 生涯学び続けるために

ジェネラルスキルの核としての〈学び続ける力〉



## ▶ ご活用例

### 学力の向上

PROGテスト

### 課題の克服・強化

PROGテスト

#### 自学自習

PROGテスト受験前に、講義編と演習編を使って予習

PROGテストを受験

#### 自学自習

分析結果から見えた課題を、講義編と演習編でトレーニング

#### 初年次ゼミ

講義編を使って講義中心の授業を展開、あるいは、授業案&ワークシートを中心に、補助教材として講義編を使って授業を展開

再びPROGテストを受験し、学習成果を確認

## ご購入方法

### ご注文に関するお問い合わせ

〈販売元（代理店）〉

#### 株式会社リアセック

〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-11  
浜松町鈴木ビルディング3階

TEL **0120-769-396**

(受付時間 平日10:00~18:00)

<http://www.riasec.co.jp>

#### 株式会社KEIアドバンス 事業開発部事業開発グループ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2  
ヒューリック麹町ビル6階

TEL **03-5276-2734**

(受付時間 平日9:30~18:00)

<http://www.keiadvanced.jp>

### 内容に関するお問い合わせ

〈製作元〉

#### 学校法人河合塾 教育研究部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7  
池袋パークビル6階

TEL **03-6811-5531**

(受付時間 平日10:00~18:00)

E-mail [clt@kawai-juku.ac.jp](mailto:clt@kawai-juku.ac.jp)